

円滑に協議が進められるよう対応していきます



井口亮一議員

とても長い道のりだったね

質問 町長は駅北口開設について選挙で公約した上、新聞紙上で「若者の定住促進などの効果を期待して進めます」と明らかにされた。駅北口の開設、駅周辺整備に向けた思いを可能な限り具体的に聞かせてほしい。

答弁 町長 駅北口開設及び周辺整備は、町の活性化・住みやすさ・暮らしやすくに大きく寄与するものと考えます。そして、この好機を逃すと二度とチャンスはないと考え、事業化に向けて一歩踏み出す決断をしましたところです。

今後は、事業着工に向けて円滑に協議が進められるよう誠意を持ったところです。



駅北側 小川高校前

す。

小中学校の連携は

小学校から中学校へと進学する際、不登校などにつながる「中1ギャップ」などの問題についてどのように取り組んでいるか。

質問 学校教育課長 事交流事業を県下でも先駆けて行ない、継続してどのよう取り組んでいます。

答弁 学校教育課長 つながる「中1ギャップ」などの問題についてどのように取り組んでいます。

率性を高めています。児童生徒に迷いがなくなり、夢と希望の実現に気持ちを集中しやすくなっています。

して学習指導や生徒指導に成果を上げています。「中1ギャップ」の解消に大きな力を發揮してきました。小・中連携の推進は、指導の一貫性・学習内容の系統性が教職員間で共通認識され、学習の効率性を高めています。

児童生徒に迷いがなくなり、夢と希望の実現に気持ちを集中しやすくなっています。



高瀬 勉議員

名実ともに和紙のふるさとへ！
しっかりと盛り上げます

観光

細川紙を観光資源とした活用は

関係団体と協議します

質問 観光ボランティアの育成は。細川紙のユネスコ無形文化遺産登録を機に、多くの来訪者が期待されるので、教育委員会や関連団体の協力を得て、町の魅力を紹介できるボランティアの育成を考えたいです。

答弁 リニューアルホームページの活用は。細川紙のユネスコ無形文化遺産登録を機に、多くの来訪者が期待されるので、教育委員会や関連団体の協力を得て、町の魅力を紹介できるボランティアの育成を考えたいです。



松本修三議員

まちづくり 友好都市の締結を

現在の体制では難しいです

質問

アルプスを望む町、海辺の町等と、お互いの自治体の特色を生かし交流できる相手先を選り出し、調査・研究を進め、

答弁

打診して反応があつた自治体と協議を進めるべきと思うが。

答弁

好都市の締結をすれば、現在の町の優先順位は、現時と、友好都市を締結して交流事業を行なうことは、財政状況を勘案する必要があります。また遠隔の自治体と相互応援の協定を結んでも、現在の体制では難しいです。

答弁

年々増える空き家住宅の管理が進められない、建物の損壊や、草木が繁茂し、周辺環境に悪影響を及ぼす。この管理に関して、国は基本指針を2015年2月までに、ガイドラインは5月末までに策定する予定である。町も条例を制定すべきと思うが。

答弁

環境保全課長の推進に関する特別措置法が、平成26年11月19日に参議院で可決成立し、今後公布される予定です。この法律では、国が空き家等に関する施策の基本方針を策定することとされていますので、その指針に沿って、当町の実情に合わせた内容の条例の検討が必要になると

答弁

実と、比企地域元気アップ実行委員会のあり方は。

答弁

広域観光の充実元気アップ実行委員会として広域で観光に携して広域で観光に取

答弁

他の市町村と連携して、取り組みを提案



導に成果を上げています。「中1ギャップ」の解消に大きな力を發揮してきました。小・中連携の推進は、指導の一貫性・学習内容の系統性が教職員間で共通認識され、学習の効率性を高めています。

児童生徒に迷いがなくなり、夢と希望の実現に気持ちを集中しやすくなっています。

して学習指導や生徒指導に成果を上げています。「中1ギャップ」の解消に大きな力を發揮してきました。小・中連携の推進は、指導の一貫性・学習内容の系統性が教職員間で共通認識され、学習の効率性を高めています。

児童生徒に迷いがなくなり、夢と希望の実現に気持ちを集中しやすくなっています。